NEWS RELEASE
U.S.M.Holdings

2026年11月25日
株式会社いなげや

「移動スーパーとくし丸 いなげや34号車」
相模原市緑区・中央区で開業のお知らせ





株式会社いなげや(本社:東京都立川市、代表取締役社長:本杉 吉員)は、「移動スーパーとくし丸 いなげや34号車」を2026年12月2日(水)から神奈川県相模原市で運行開始いたします。

当社は、移動スーパー事業を展開する株式会社とくし丸(本社:徳島県徳島市、代表取締役社長:新宮 歩)とフランチャイズ契約を締結し、2017年10月に東京都小平市内店舗を拠点に1号車を開業いたしました。その後、東京都・神奈川県・埼玉県にて事業を拡大してまいりました。この度、ina21相模原下九沢店を拠点とした34号車の稼働を開始いたします。これにより、稼働台数は東京都:16台、神奈川県:13台、埼玉県:7台、計36台となります。

【移動スーパーとくし丸 いなげや34号車概要】

1. 目的
   - ・買物弱者対策・・・店舗へ出向くことが困難な方のライフライン・インフラ機能
   - ・安全安心な食の提供・・・スーパーマーケットとして、地域の「食」を守る
   - ・食の楽しさを提供・・・食と人を通して楽しさ、豊かさを創出
   - ・就労機会の創出・・・社会参画の拡大といった社会貢献型の仕事を創出
   - ・見守り支援・・・定期的な巡回による地域の防災防犯機能

2. 事業内容
   販売委託契約を結んだ個人事業主が、冷蔵設備搭載の小型車両に当社店舗の商品を約400品目1,200点ほど積み、地域の顧客を巡回し直接その場で商品を販売します。

ユナイテッド・スーパーマーケット・ホールディングス株式会社 経営戦略本部 広報・サステナビリティ推進部
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 2-9-17 TEL:03-5577-3009

3. 34号車の主な営業エリア
・神奈川県相模原市緑区・中央区

4. 事業開始予定日
・2026年12月2日(水)

5. 販売担当
・金武 悟(かねたけ さとる)

6. 名称
・移動スーパーとくし丸 いなげや34号車

7. 拠点店舗
・ina21相模原下九沢店



【創業の精神を受け継ぐ】
明治33年(1900年)、いなげやの創業者である猿渡波蔵は、大八車に野菜や干物、卵や農具などを載せ、東京・多摩地域で行商をしておりました。創業から117年後、大八車をトラックに乗り換え、商売の原点となる行商(移動スーパー)を再び始めることとなりました。

【高齢化でニーズが高まる】
買物弱者といわれる方々が全国に904万3,000人(2020年農林水産省推計)も存在し、社会問題として深刻化しています。当社商圏内においても、ご自宅近くの店舗に出向くことが困難な高齢者が増加しており、日々の生活に支障をきたすことが予測されます。そこで、全国で1,220 台(2026年11月13日時点)が稼働中の「移動スーパーとくし丸」のビジネスモデルを当社でも導入し、今後益々高まる移動スーパーのニーズに対応してまいります。

【お買物ができる楽しさを提供】
当社は「移動スーパーとくし丸」を運行することで、生活に必要な品物を「見て、聞いて、触って、感じて、選んで・・・」といったお買物ができる楽しさを提供してまいります。

【“地域のお役立ち業”として貢献】
今後も増車を計画しており、買物弱者の増加に対して日々の「食」を通じたインフラの役割を果たしてまいります。また、定期的に訪問することで、単なる移動販売で終わることなく、地域の見守りといった“安全・安心”に貢献すべく各自治体と連携を図るなど、真の“お役立ち業”として取り組んでまいります。

当社のグループビジョンは「“地域のお役立ち業”として社会に貢献する」としております。とくし丸の活動を通じて、お客さまの健康で豊かな食生活の実現に貢献してまいります。

＜いなげや移動スーパーとくし丸 公式ホームページ＞
https://www.inageya.co.jp/tokushimaru/

ユナイテッド・スーパーマーケット・ホールディングス株式会社 経営戦略本部 広報・サステナビリティ推進部
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 2-9-17 TEL:03-5577-3009